

市来広一郎氏講演会

まちづくり資源を活用した 地域再生に向けて

～持続可能なまちづくりの実践を目指して～



「熱海の奇跡－いかにして活気を取り戻したのか」の著者である市来広一郎氏による講演会です。

「衰退した観光地」の代名詞となっていた熱海はなぜ再生できたのか、Uターンしゼロから街の再生に取り組んだ著者を通して見えてくる人口減少時代の魅力ある地域づくりのあり方など、貴重なお話を聞ける機会です。

みなさまふるってご参加ください。

<講師プロフィール>

NPO 法人 atamista 代表理事／株式会社 machimori 代表取締役

一般社団法人ジャパンオンパク 理事／一般社団法人日本まちやど協会 理事／一般社団法人熱海市観光協会 理事

1979 年静岡県熱海生まれ、熱海育ち。東京都立大学大学院

理学研究科(物理学)修了後、アジア・ヨーロッパを3カ月、一人で放浪。その後、ビジネスコンサルティング会社に勤務。2007年に熱海にUターンし、ゼロから地域づくりに取り組み始める。遊休農地の再生のための活動、「チーム里庭」、地域資源を活用した体験交流ツアーを集めた、「熱海温泉玉手箱(オンたま)」を熱海市観光協会、熱海市などと協働で開始、プロデュース。2011年、衰退した熱海の中心市街地をリノベーションする民間まちづくり会社、株式会社 machimori を設立。いずれも空き店舗を再生し、カフェ「CAFÉ RoCA」を、宿泊施設「guest house MARUYA」、コワーキングスペース「naedoco」をオープンし運営している。熱海市と共に創業支援プログラム 99℃へ Startup Program for ATAMI2030へや、熱海市の2030年の未来を構想する「ATAMI2030会議」を開催している。

著書に「熱海の奇跡－いかにして活気を取り戻したのか－」(東洋経済新報社)

平成 30 年

日時

12月23日(日)

15:00～17:00

(14:30より受付開始)

会場

志摩市大王公民館 大会議室

申し込み不要・参加費無料

主催

志摩市



お問い合わせ：志摩市建設部都市計画課 TEL 0599-44-0305